

第2回 昭和村拠点施設検討委員会 会議録

日 時 : 令和8年4月9日(木) 18:30~19:20
場 所 : 昭和村公民館
出席委員数 : 25名
欠席委員数 : 11名
事務局出席者 : 庁内会議委員4名、担当者2名

【会議次第】

1. 開 会
 2. 議 題
 - (1) 整備エリアの建設候補地選定について
 - (2) 検討委員会の今後の進め方
 - (3) その他
 3. その他
 4. 閉 会
-

【会議概要】

1. 開 会
○事務局が宣言した。
2. 議 題
 - (1) 整備エリアの建設候補地選定について
○事務局が資料に基づき説明した。
○各部会からの意見として、部会長が代表して議論の経過と総意を述べた。

役場庁舎部会長 : 第1回では、庁舎の場所をすみれ荘周辺の案が出されたが、様々な懸念が多いとされ、代換地として下中津川地内が良いのではないかとの意見となり、第2回部会では、下中津川住吉地内であれば、災害のリスクも低減でき、既存施設も近くにあるため活用が見込めるし、住吉地内の案は村の中心であることや、各地区からのアクセスもほぼ均等な位置であるなど、部会としては住吉地内で賛成であると結論がまとまった。

教育施設部会長 : 2回とも事務局案で示した下中津川字住吉地内が良いのではないかと結論がまとまった。

子供にとってこの場所が良いのかという視点で協議をし、通学を考慮すると村の中心にある場所、見守りを考慮して地域の人の目が届く住宅が多い場所、環境を考慮して日当たりが良い場所であることから住吉地内で意見がまとまった。

【質疑応答】

○現在の小中学校校舎の浸水想定区域における浸水は何メートルか。

事務局：前回の会議資料でお示したとおり、3.0m～5.0m未満となっており、野尻川の洪水浸水想定でピーク時に3時間で206mmの雨量があった場合である。

【採決】

議長：(1) 整備エリアの建設候補地選定について採決する。
資料にある下中津川字住吉地内をエリアとして賛成の方は拍手を願う。

議長：賛成多数のため、下中津川字住吉地内をエリアとして決定する。

(2) 検討委員会の今後の進め方

○事務局が資料に基づき説明した。

【質疑応答】

○既存校舎の活用については話し合いがされているのか。

事務局：既存校舎の活用についてはまだ検討段階になっていない。
教育施設部会では、建物の内容の前にどのような教育の方針やカリキュラムにするのかを検討し、その方針やカリキュラムに合った建物の整備が必要であるため、既存施設に関しての検討は現段階ではしていない。

○洪水浸水の想定もあるが、何故既存校舎の活用ではなく新校舎の建設なのか。

教育次長：令和5年度の昭和村子どもの教育検討委員会で協議した結果は既に全戸に配付したが、その中では、小中学校は老朽化が進んでおり、今後2つの施設を維持する経費は増大する一方で、現在の小中学校の生徒数に合った新しい校舎を建設すべきとの意見になった。同じく保育所や学校給食センターも古い施設のため、それらも含めて整備してはどうかという結論になり、この検討委員会で施設建設を検討するに至った。

○役場と学校施設を同時進行で計画しているわけだが、その資金調達はどうするか。村内の子供が減少していくさなか、整備される頃に子供がどのくらいいるのかを考慮すると村単独で整備するは困難であると思われる。事例として、3つの自治体が連携して資金を出し合い3自治体で1つの校舎を整備した事例もある。そのようなことも踏まえて慎重に部会では検討して行ってほしい。

教育施設部会長：その事例について拝見していた。組合立というもので、自治体をまたいで都市部で整備されたもの。例えば近隣町村の金山町や三島

町と昭和村で整備したとして、遠方の集落に住む小学1年生の子供がスクールバスでその学校に通うのに40分～50分かけて通うことができるのか、と考えるとこの地域では現実的ではないと考えられる。

○現在の役場庁舎では大きな地震が発生した際、どのような処置がなされるのか。
対策や避難行動を考えているのか。

事務局：最初の検討委員会で示したとおり、現在の役場庁舎は過去の耐震診断結果によると震度5程度の地震で機能不全に陥る可能性があるとの結果であり、当時の診断から年数も経っていることもあるため、より機能不全になりうる可能性は否定できない。万が一の場合は、即時屋外へ避難することしかない。

○既存施設の解体など諸々の費用や予算はいつ頃提示できるのか。

事務局：基本構想・基本計画策定の委託業務をする中で解体費用の試算も仕様を含んでおり、基本構想・基本計画にもその解体費用に関する内容は盛り込んでいかななくてはならない。試算でき次第になるが、策定中にお示しできればと考えている。

(3) その他

○議長より、視察場所について委員より意見を募った。

委員から、檜枝岐村役場庁舎の意見あり。

事務局から、西郷村、湯川村、会津若松市を提示。

議長から、裏磐梯中学校を提示。

○事務局より、次回検討委員会の開催について

8. その他

9. 閉会

○事務局が行った。